

事業所名

放課後等デイサービスすまいる

支援プログラム

作成日

2025年

3月

21日

法人（事業所）理念	1. 障がい児者と家族が、自宅で安心して、生活できる社会 2. 障がい児者が自分の人生を自分らしく選択できる社会 3. 障がい児者と家族を応援する人が増えることで、誰もがえがおで暮らせる社会		
支援方針	1. すまいるに通いながら、たくさんの経験をする事が自立への1歩となり、また就労に近い学年には卒業に必要な力をつける支援 2. すまいるの3つの柱「お金」「時計」「重さや長さ」を中心に自立していく力をつける支援 3. 縦の学年交流を通し、仲間との関わり方、遊びのルール決め方など皆で考え学び生きる力をつける支援		
営業時間	平日 11時00分から 18時30分まで 土・長期休暇 10時00分から 17時30分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	日常生活動作（洋服の着脱・紐靴のリボン結び・トイレトレーニング・身だしなみ・季節に合わせた衣服選び） すまいる内での時間に応じた切り替え（始まりとお片付け） お昼ご飯作り、おやつ作り（自分でつくれるもの） 防災・危険予知（体験・SST） 生活マナー（体験・SST）	
	運動・感覚	体幹を鍛えると協調運動、身体のコントロール（手や目や足）→すまリズム サークット 公園遊び 姿勢と運動動作の基本技能の向上→フラダンス 保有する感覚の活用→個別療育、制作活動	
	認知・行動	数量、大小、色等習得→個別療育、習熟度に合わせたお金・時計・量や長さ・カレンダー・ビンゴ 視覚、聴覚、触覚等の活用で認知機能の向上→すまうた・ダンス 日付の視覚化→毎日のカレンダーチェック	
	言語 コミュニケーション	すまいる独自のプログラムでコミュニケーション能力の向上→劇場型SST 習熟度に合わせて読み書き能力の向上→個別療育、絵カード・サインによるコミュニケーション支援等 人との相互作用によるコミュニケーション能力獲得→集団活動（ボーリング、ボール送り、玉入れ、輪投げ等）	
	人間関係 社会性	協同遊び→すまパーティーの集団遊び（役割分担、ルールを守る、順番待ち、勝敗の経験） 集団への参加→遠足・発表会	
家族支援	保護者面談→年2回程度 支援の確認、ニーズの聞き取り、今後の支援の方向性 兄弟児、不安、困りごとに寄り添い相談や助言を行う	移行支援	学校や就労先との調整、相談、連携 地域のイベントに参加
地域支援・地域連携	学校や併用利用先との情報共有 相談支援事業所との連携 地域のスーパーやコンビニでのお買い物体験	職員の質の向上	法人研修への参加年5回 事業所全体会議年3回 法人以外の研修への参加
主な行事等	外部講師によるリトミック・リズム体操・フラダンス 月間行事（あいさつ・自然とふれあう・水で遊ぼう・防災・体まるごと・生活） 週間行事（読書・体操・工作・マナー） おやつ作り・昼食作り・遠足・プール・新宿のイベントへ参加 ボランティア事業のクリスマス会へ参加		